

2012年3月期 第1四半期 決算説明会



トヨタ自動車株式会社
2011年8月2日

将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、計画、戦略などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績または展開と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確実性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆生産および販売面への影響を含む、東日本大震災による様々な影響
- ◆日本、北アメリカ、ヨーロッパ、アジアおよびトヨタが営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争的環境
- ◆為替相場の変動、特に日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、カナダドルおよびイギリス・ポンドの相場変動
- ◆金融市場における資金調達環境の変動
- ◆経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施するトヨタの能力
- ◆トヨタが営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいてトヨタの自動車事業に影響を与えるもの、または将来の訴訟やその他の法的手続きを含めたトヨタのその他の営業活動に影響を与える法律、規制及び政府政策の変更など
- ◆トヨタが営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ
- ◆タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにするトヨタの能力
- ◆ブランド・イメージの毀損
- ◆トヨタが材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況
- ◆仕入先への部品供給の依存

以上の不確実性および変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

将来予測・インサイダー取引について

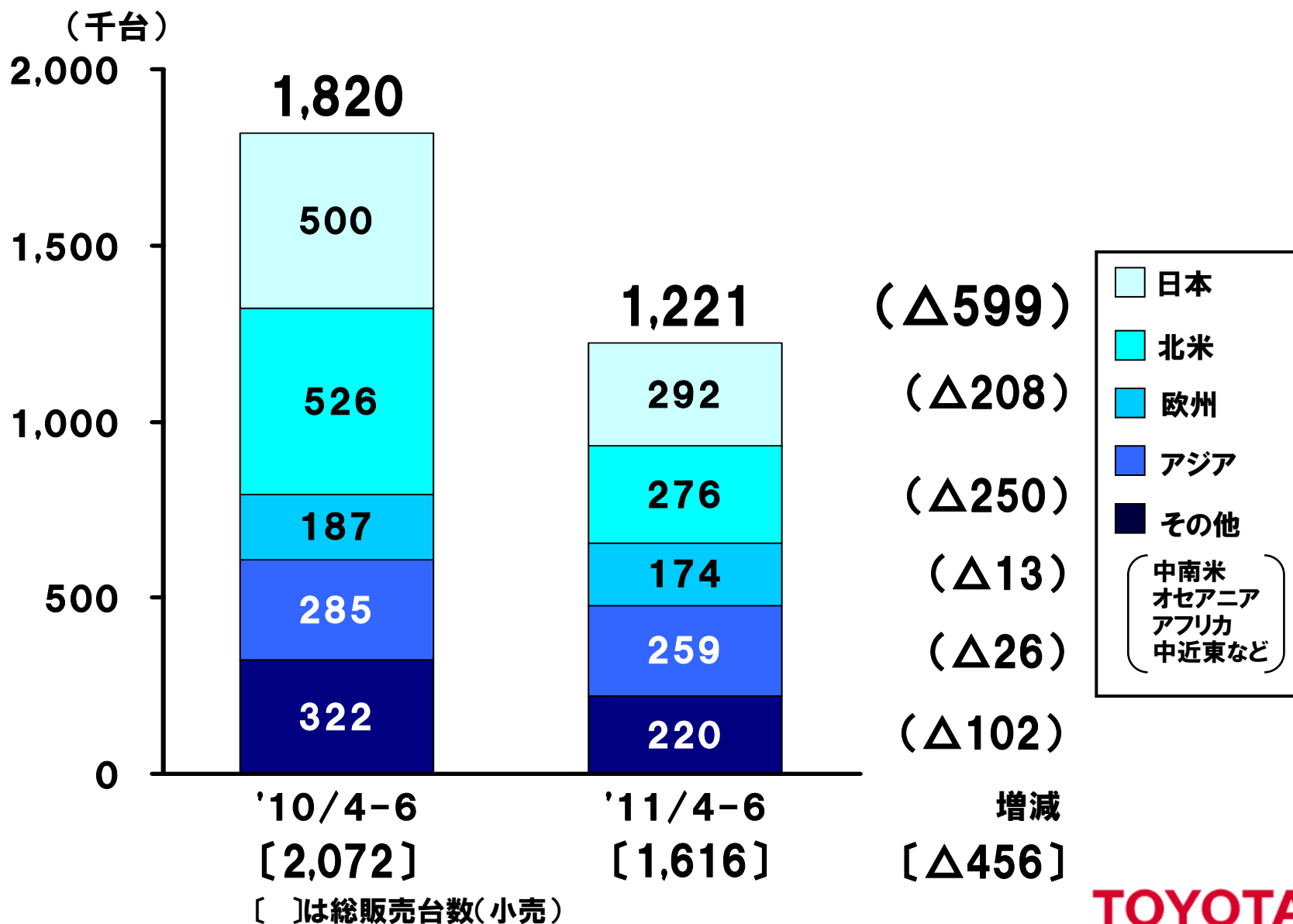
インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

2012年3月期 第1四半期決算

【実績】

連結販売台数



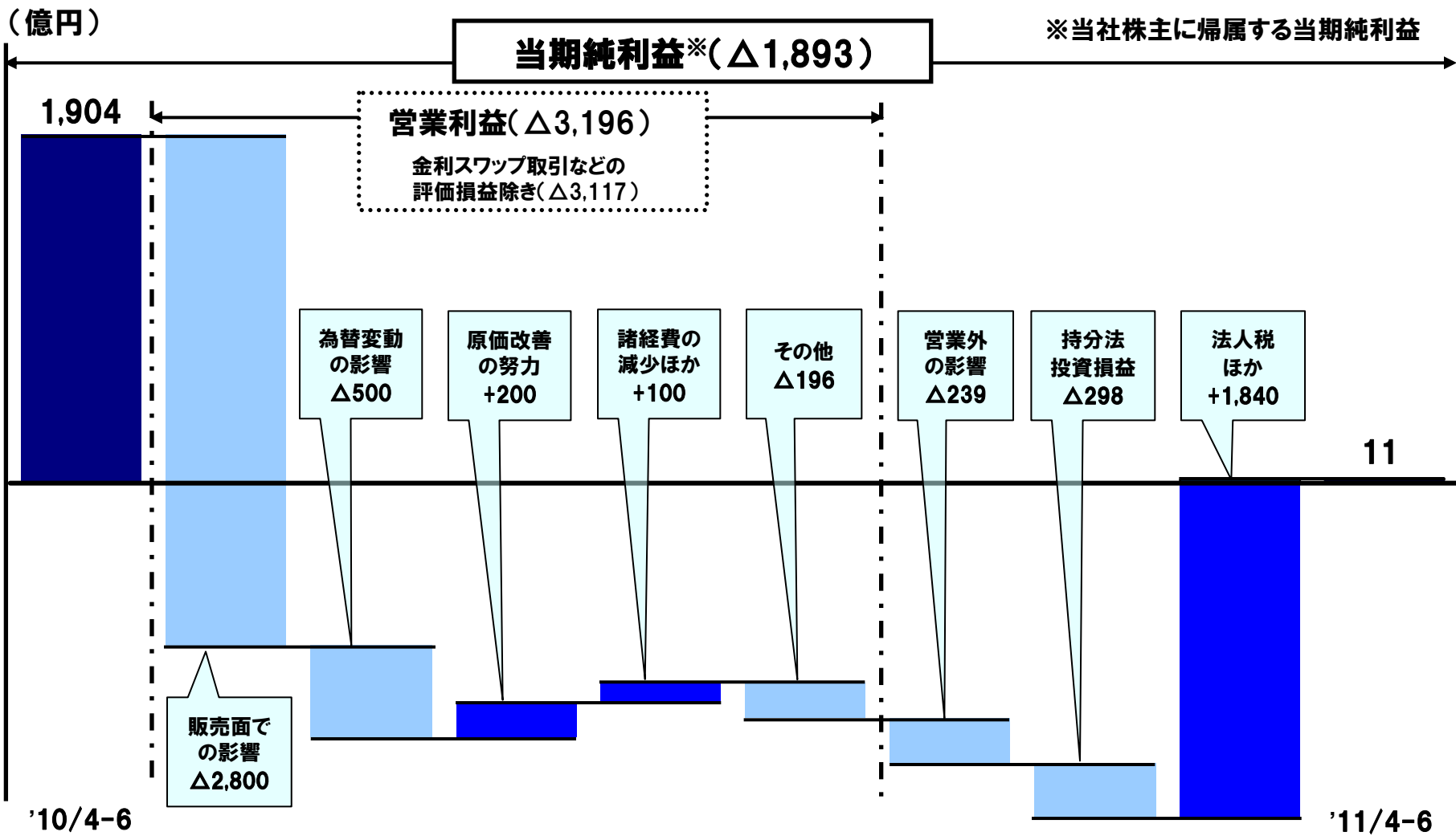
連結決算要約

(単位:億円)

	当第1四半期 ('11/4-6)	前年同期 ('10/4-6)	増減	
			増減	増減率
売上高	34,410	48,718	△ 14,308	△29.4%
営業利益	△ 1,080	2,116	△ 3,196	-
税金等調整前 当期純利益	△ 805	2,630	△ 3,435	-
当期純利益※	11	1,904	△ 1,893	△99.4%
為替レート	ドル	82円	92円	10円の円高
	ユーロ	117円	117円	-

※当社株主に帰属する当期純利益

連結当期純利益※ 増減要因



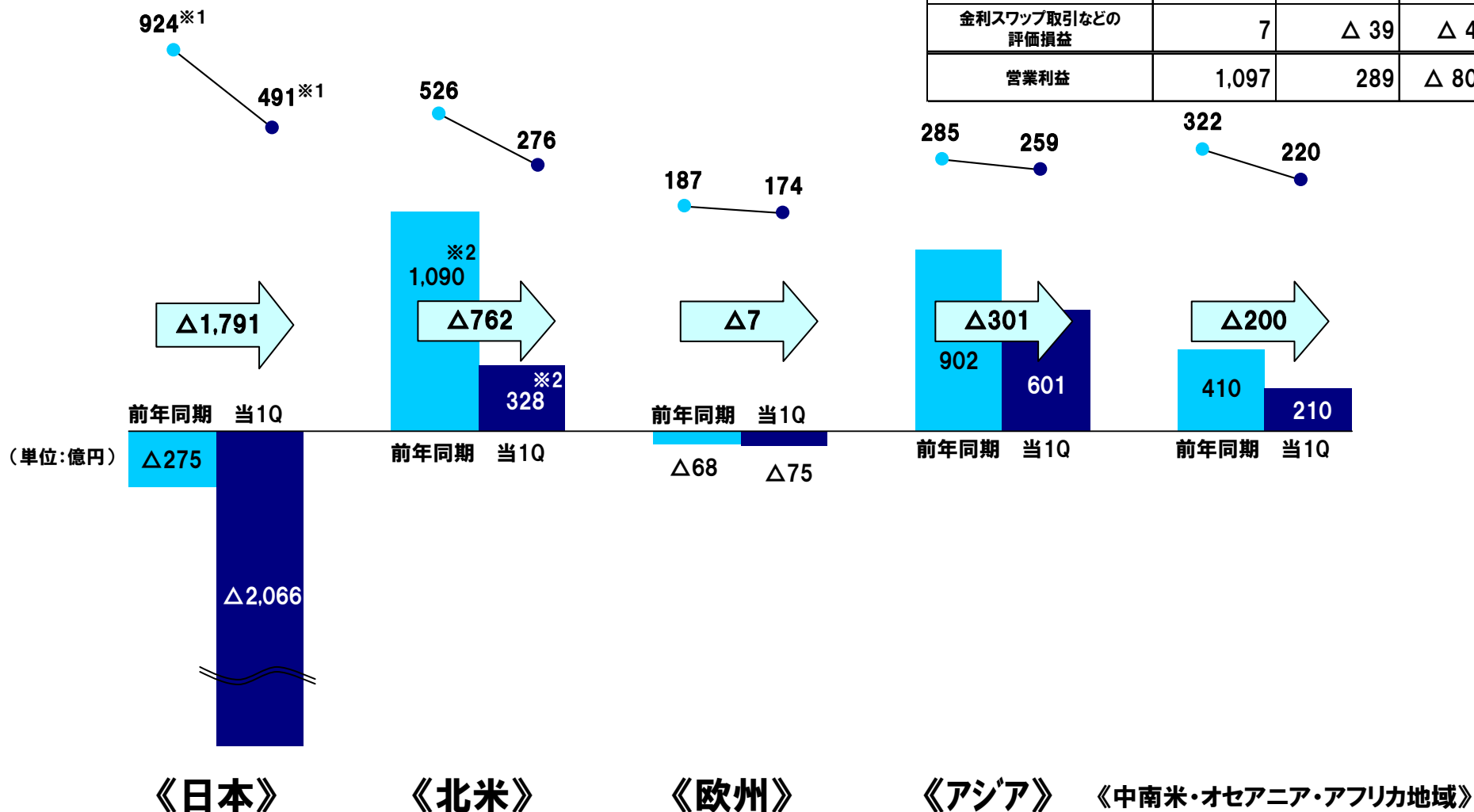
<諸経費の減少ほか 内訳>	労務費の増加.....Δ500	<その他 内訳>
減価償却費および	研究開発費の増加..... Δ50	金利スワップ取引などの評価損益..... Δ79
設備関係費の減少.....+200	その他..... +450	海外子会社の営業利益換算差ほか..... Δ117

所在地別営業利益

【連結販売台数】(千台) (※1 日本は輸出台数を含む)
 (※2 北米のみ、金利スワップ取引などの評価損益の影響を除く)

(単位:億円)

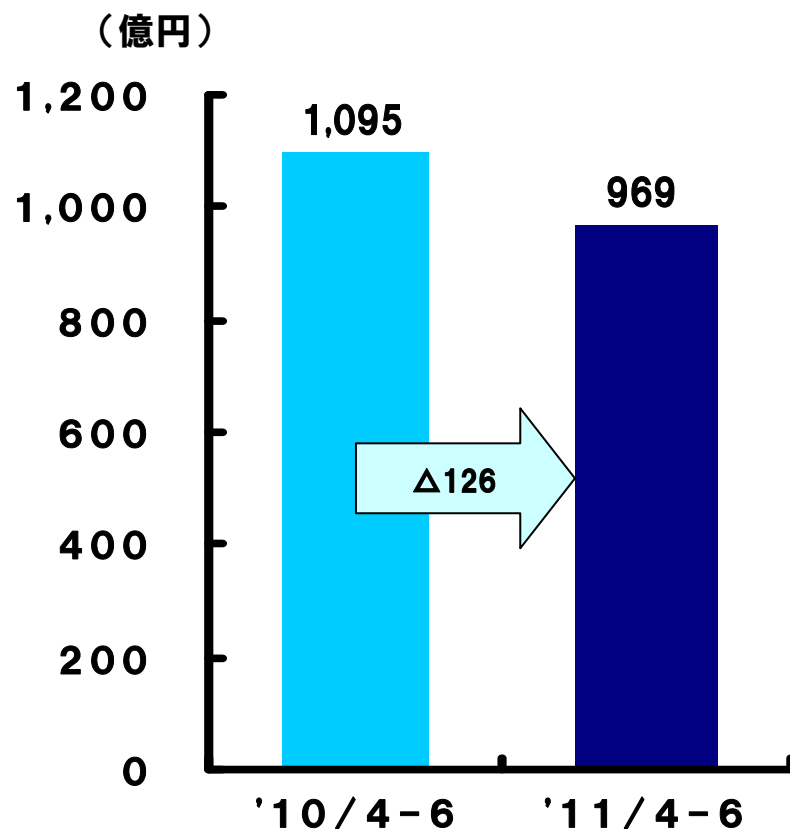
《北米》	'10/4-6	'11/4-6	増減
金利スワップ取引などの評価損益を除いた営業利益	1,090	328	△ 762
金利スワップ取引などの評価損益	7	△ 39	△ 46
営業利益	1,097	289	△ 808



金融セグメント営業利益

金利スワップ取引などの
評価損益の影響を除く

9

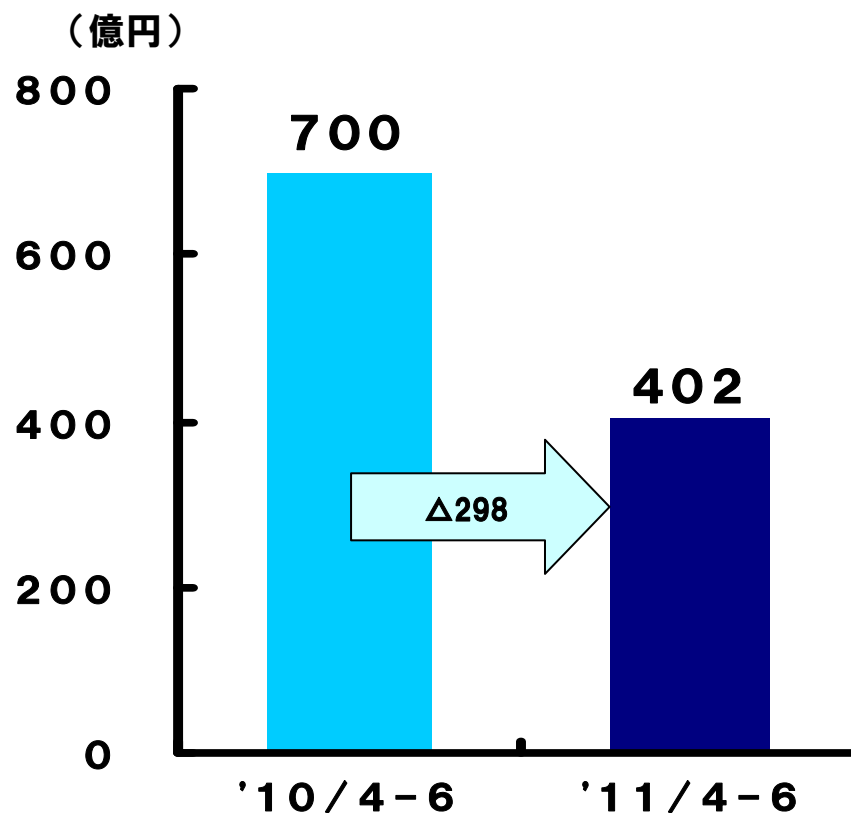


(単位:億円)

	'10/4-6	'11/4-6	増減
金利スワップ取引などの 評価損益を除いた営業利益	1,095	969	△ 126
金利スワップ取引などの 評価損益	56	△ 23	△ 79
営業利益	1,151	946	△ 205

引当金の戻し入れ等により、前期の第1四半期収益が高水準のため、
前年同期比では、減益

持分法投資損益



主に国内の持分法適用会社損益の減少により、減益

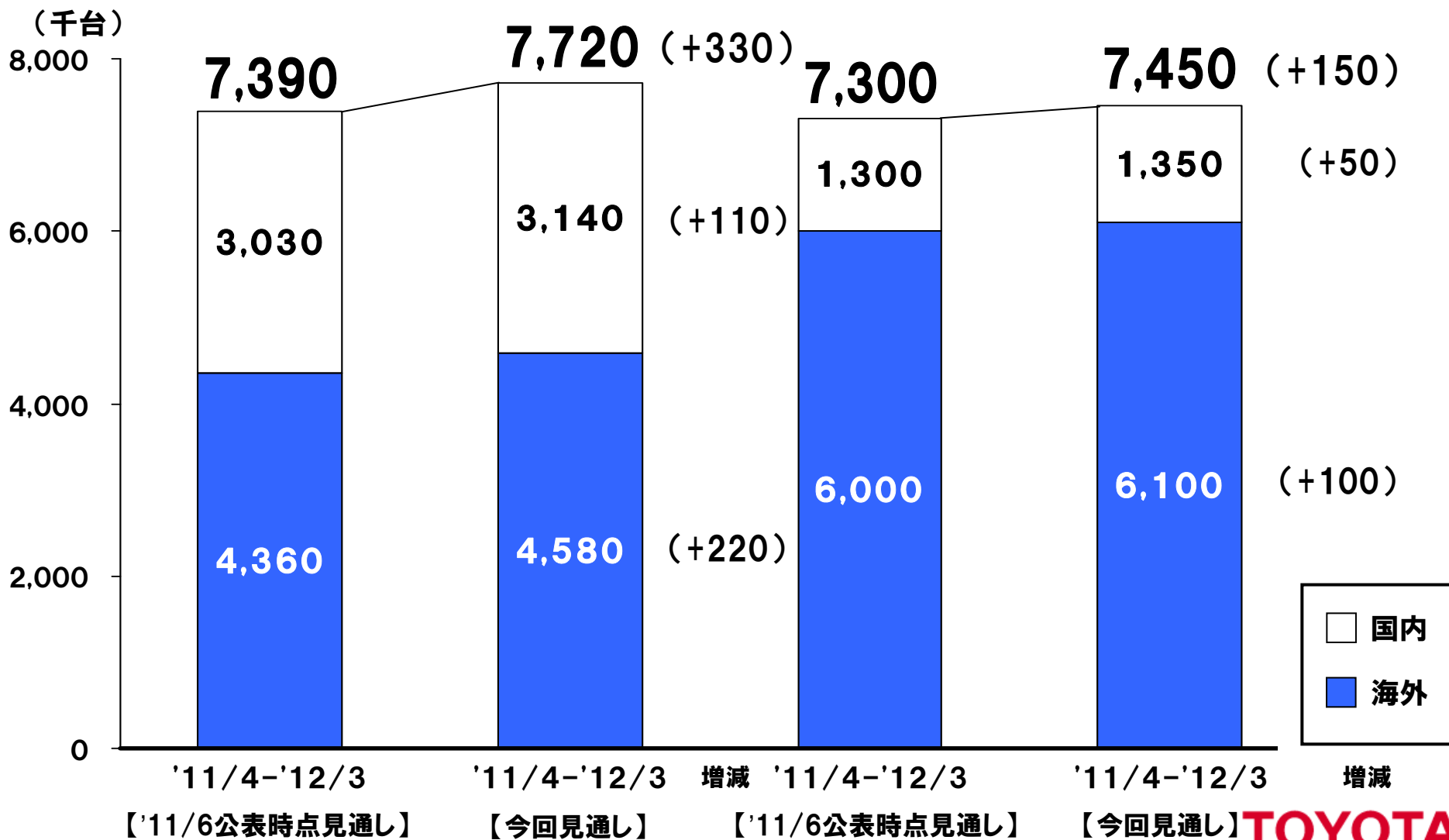
2012年3月期

【見通し】

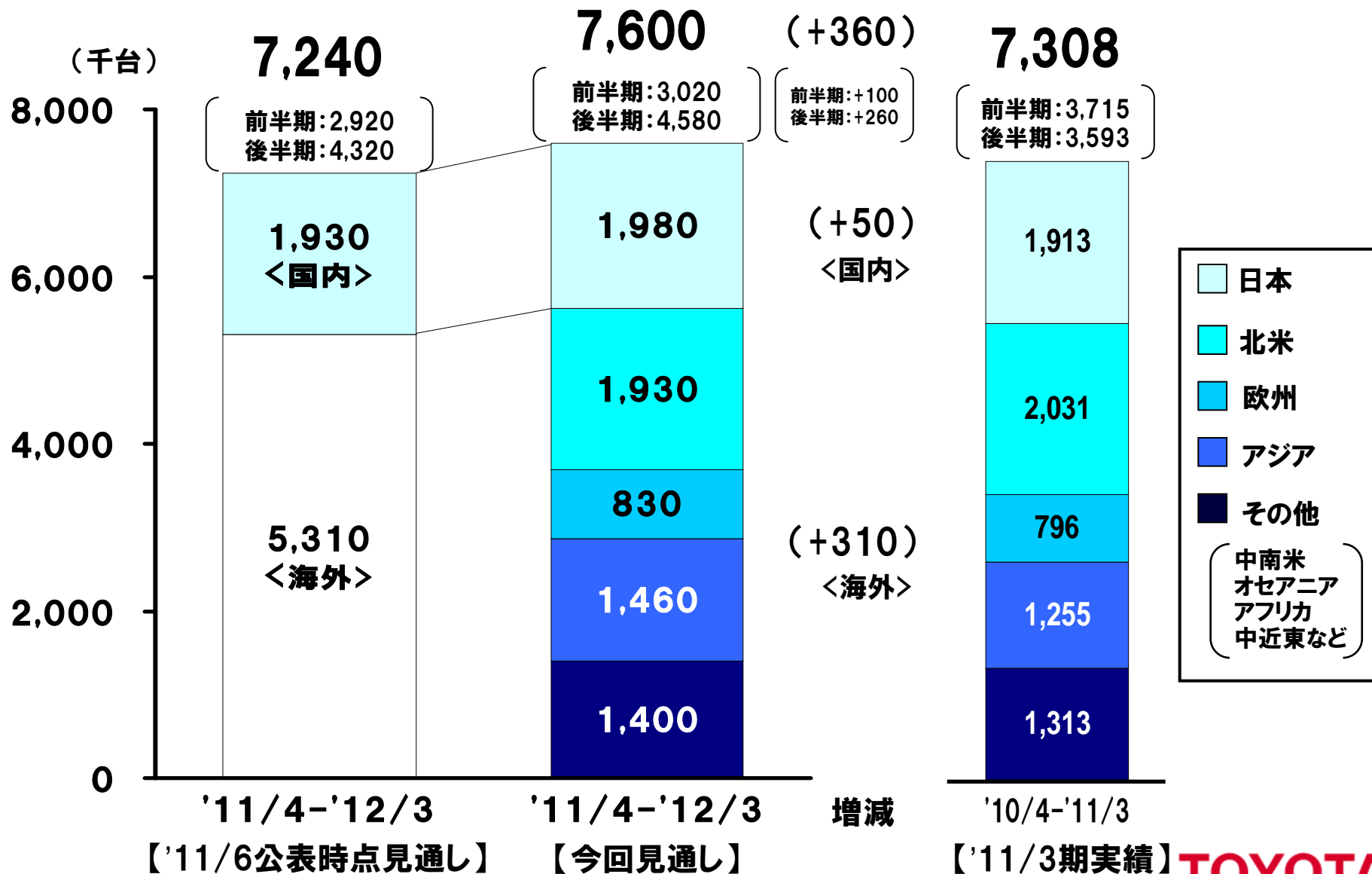
'12年3月期見通し：台数(トヨタ・レクサス)

生産台数

販売台数



'12年3月期見通し: 連結販売台数



'12年3月期見通し: 連結決算

14

(単位: 億円)

		今回見通し ('11/4-'12/3)	'11/6公表時点 見通し ('11/4-'12/3)	増 減	前期実績 ('10/4-'11/3)
売上高		190,000	186,000	4,000	189,936
営業利益		4,500	3,000	1,500	4,682
税金等調整前 当期純利益		5,000	3,200	1,800	5,632
当期純利益 ^{※1}		3,900	2,800	1,100	4,081
為替レート	ドル	80円 ^{※2}	82円	2円の円高	86円
	ユーロ	116円 ^{※2}	115円	1円の円安	113円

※1 当社株主に帰属する当期純利益

※2 '11年7月以降の前提為替レート: ドル80円、ユーロ115円

TOYOTA

'12年3月期見通し増減要因:連結決算

(vs '11/6公表時点見通し)

15

(単位:億円)

		営業利益
'11/6公表時点見通し('11/4-'12/3)		3,000
増 益 要 因	営業面の努力	+2,000
	うち 金融事業	+200
	原価改善の努力	+200
	小計	+2,200
減 益 要 因	為替変動の影響	△600
	諸経費の増加ほか	△100
	小計	△700
合計		+1,500
今回見通し('11/4-'12/3)		4,500

設備投資 見通し:7,200億円(前回見通しから変更なし)
 減価償却費 見通し:7,600億円(前回見通しから変更なし)
 研究開発費 見通し:7,600億円(前回見通しから変更なし)

'12年3月期見通し増減要因：連結決算

(vs '11/3期実績)

(単位：億円)

営業利益

'11/3期実績('10/4-'11/3)		4,682
増益要因	営業面の努力	+800
	うち 金融事業	△500
	原価改善の努力	+1,200
	小計	+2,000
減益要因	為替変動の影響	△1,600
	諸経費の増加ほか	△582
	小計	△2,182
合計		△182
'12/3期見通し('11/4-'12/3)		4,500

【ご参考】

単独決算要約(日本基準)

(単位:億円)

	当第1四半期 ('11/4-6)	前年同期 ('10/4-6)	増 減	
			増減額	増減率
売上高	12,073	21,364	△ 9,291	△43.5%
営業利益	△ 1,946	△ 638	△ 1,308	-
経常利益	△ 36	1,631	△ 1,667	-
当期純利益	506	1,803	△ 1,297	△71.9%

【ご参考】

'12年3月期見通し: 単独決算

18

(単位: 億円)

	今回見通し ('11/4-'12/3)	'11/6公表時点 見通し ('11/4-'12/3)	増 減
売上高	85,000	82,000	3,000
営業利益	△ 3,700	△ 4,000	300
経常利益	500	△ 100	600
当期純利益	1,400	900	500

【ご参考】

'12年3月期 第2四半期累計期間見通し:連結決算

(単位:億円)

	今回見通し ('11/4-9)	'11/6公表時点 見通し ('11/4-9)	増 減
売上高	81,000	75,000	6,000
営業利益	△ 400	△ 1,200	800
税金等調整前 当期純利益	0	△ 1,000	1,000
当期純利益※	700	100	600

※当社株主に帰属する当期純利益

【ご参考】

'12年3月期見通し：台数(トヨタ・レクサス)

		'12/3期見通し ('11/4-'12/3)	'11/3期実績 ('10/4-'11/3)
生産	国内	3,140 千台	3,004 千台
	海外	4,580	4,338
	合計	7,720	7,342
販売	国内(小売)	1,350	1,407
	海外	6,100	6,153
	合計	7,450	7,560
輸出		1,760	1,698

2012年3月期 第1四半期 決算説明会



トヨタ自動車株式会社
2011年8月2日